

無料版

7月号



毎月1日発行
第111号 定価 550 円 (本体 500 円・送料別途)
本社 東京都新宿区高田馬場 3-23-3 ORビル 6 階
☎ 03(3371)9340 FAX 03(3371)9596 www.u-car.co.jp
本紙の無断転載・複製を禁じます
購読・広告のお申し込みは
☎ 03-3371-9340
発行所 (株) ユーストカー (株) ユーストカードットコム



「入となり」でやっつけないロープレとは?

20
22面・最強買取店

5面

気になる輸出仕向国の最新情報

①

中古車相場が激動している。言うまでもないかも知れないが、ロシアのウクライナ侵攻当初は「ロシア止まる」とお知らせしたが、ロシア向け中古車輸出台数は4月も1位だった。そして5月にはパキスタンの中古車輸入禁止、バングラデシュのL/C (信用状) 発行時の保証委託金引き上げのニュースが入った。また6月に入ると、バングラデシュで関税等の引き上げが発表された。

この他、1~4月の日本からマレーシア向けの中古車輸出台数は過去最多だった。足元では、相場が急騰しているハイブリッド車が見られる。これも輸出が関係しているのだろうか。

今回は、これらの動きをパキスタンの中古車輸入禁止のニュースを中心に据えながら説明する。多岐に亘っているのに、紙面で説明しきれないところがある。当社ウェブサービスである輸出情報Webに関連情報を掲載するので、是非、参考にしていきたい。

《2面へつづく》

中古車業界の皆様を応援します!

オークネット共有在庫はサンキュープライス! お得な今がチャンス!

7/31 までのご入会特典
落札手数料

3,900 円

お取引
急増中

お問合せ・資料請求
こちら!



※ご入会から1年間、オークネット共有在庫の落札手数料がキャンペーン特価となります。
オークネット市場のほか、業界最多リアル応札77会場・総接続111会場から仕入が可能です。オークネットは月額44,500円でご利用いただけます。

あしたの流通を創造する
AUCNET

株式会社 オークネット
〒107-8349 東京都港区北青山2-5-8 青山OMスクエア TEL:03-6440-2260 FAX:03-6772-0682 URL: www.aucnet.co.jp

オークネット 検索

1月~4月までの中古車輸出台数

順位	国名	1~4月 合計台数	前年同期比	国名	4月台数	前年同月比
1	ロシア	48,482	3.4%	ロシア	11,208	-25.3%
2	アラブ首長国連邦	41,908	-18.7%	アラブ首長国連邦	10,699	-36.4%
3	ニュージーランド	27,182	-19.5%	ニュージーランド	7,519	10.2%
4	タンザニア	23,457	39.0%	タンザニア	7,154	53.2%
5	モンゴル	21,270	9.9%	ケニア	5,723	-10.2%
6	チリ	16,329	-33.5%	モンゴル	4,798	-36.4%
7	ケニア	16,288	-17.4%	チリ	4,323	-52.0%
8	マレーシア	13,029	51.7%	南アフリカ共和国	4,001	-21.0%
9	南アフリカ共和国	12,427	-27.1%	タイ	3,751	0.1%
10	タイ	12,255	-1.2%	バングラデシュ	3,721	56.3%
11	フィリピン	12,045	-7.1%	パキスタン	3,488	-31.8%
12	バングラデシュ	12,022	22.3%	フィリピン	3,419	-13.2%
13	パキスタン	8,713	-27.4%	マレーシア	3,393	37.5%
14	ウガンダ	8,643	-2.3%	ウガンダ	3,001	0.3%
15	ジャマイカ	7,713	-1.3%	英国	2,242	208.0%

1 貿易統計の確認

今年4月までの中古車輸出実績の中で、気になる国をピックアップしてみた(本紙発行時には5月分データが発表済みなので、最新情報は輸出情報Webでご確認ください)。

左の表は1~4月と4月単月の輸出台数ランキングを15位まで示した。AA相場に影響を与えそうな国は、大体カバーされていると思う。

の動きがあり、その状況によっては、今後の相場認識を変えざるを得ない可能性があるからだ。ロシアは、4月も月間1万台超の輸出台数を維持した。ウクライナ侵攻により太平洋側からの輸出は止まっているが、

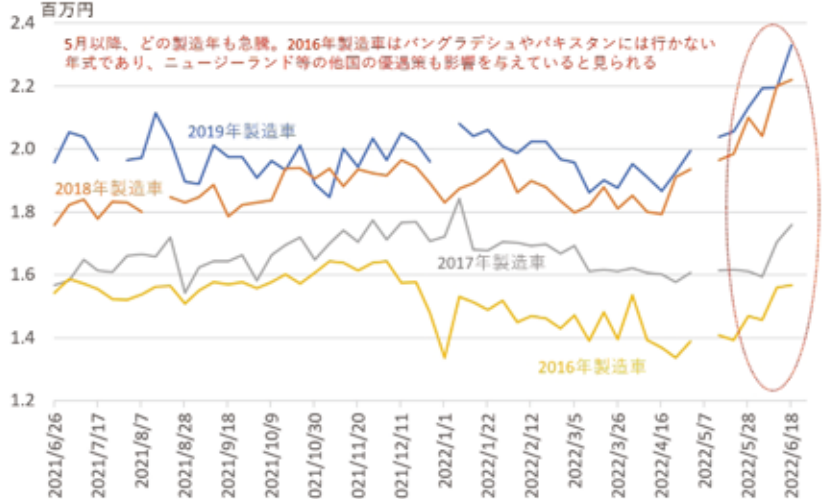
2 政策の動き



注目国の最近の政策の動きを表にまとめた。中でも、パキスタンは、日本からの中古車の輸出がストップしてしま

るようになった。今回の終盤で、「バングラデシュに行くハイブリッド車に要注意」と説明していくが、ニュージーランドも影響を与えている可能性がある。ハイブリッド車の相場動向には注意が必要だ。この下にヴェゼルハイブリッドの製造年別価格を示しているが、足元では2016~2019年製造のいずれでも価格が急上昇している。

ヴェゼルハイブリッドの製造年別 AA 落札価格 (RU3Z ホンダセンシング)



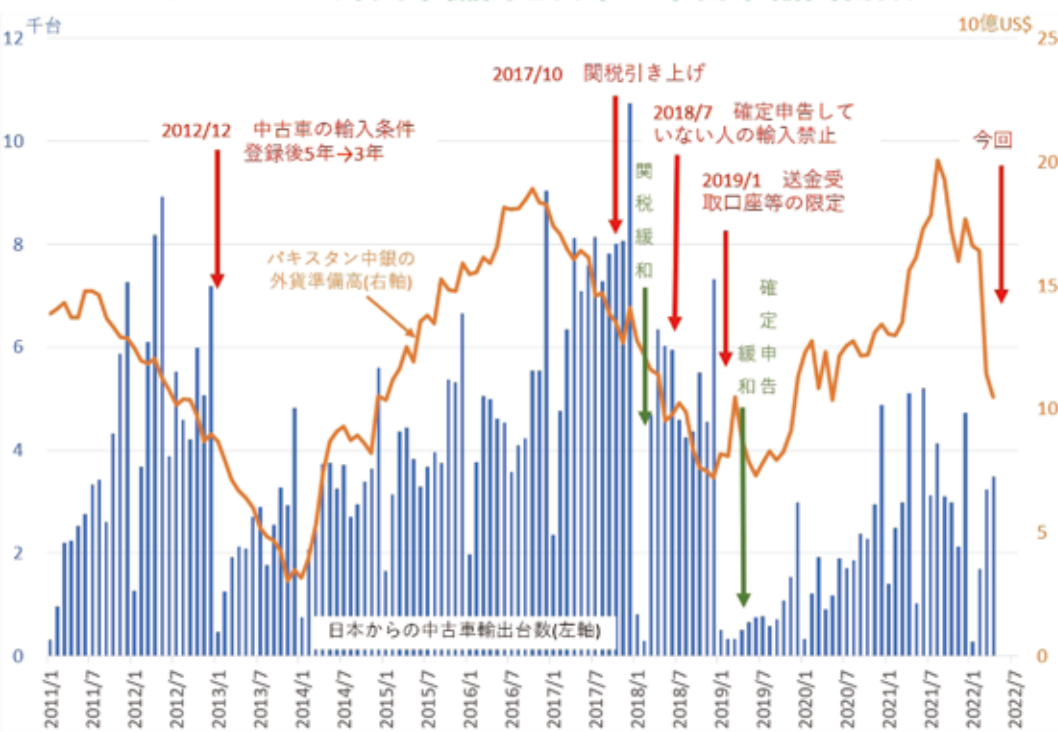
パキスタンの輸入禁止の内容

パキスタンの自動車輸入禁止は5月19日に発表された。ぜいたく品・不要不急品の輸入禁止と報道されたが、政府(商務省)の発表資料では、33のカテゴリーに分けて対象品目が挙げられていた。33カテゴリーの中の一つとして、自動車(AUTO CBU)が入っていたのだ。CBUは完成車のことだ。

バングラデシュの税の変更

燃料区分	排気量区分	税率		変化
		2021/22 年度	2022/23 年度	
ガソリン	2001 cc ~ 3000 cc	200%	250%	50 ポイント増
	3001 cc ~ 4000 cc	350%	500%	150 ポイント増
	4001 cc ~	500%	500%	-
ハイブリッド	2001 cc ~ 2500 cc	45%	60%	15 ポイント増
	2501 cc ~ 3000 cc	80%	100%	20 ポイント増
	3001 cc ~ 4000 cc	100%	150%	50 ポイント増
	4001 cc ~	300%	350%	150 ポイント増

パキスタンの外貨準備高と日本の中古車輸出台数



協会設立 48 周年 組合設立 46 周年記念

夏祭りオークション

7月15日(金) 11:00~ セリスタート

JU 千葉

★お取引賞★

成約・落札合計2台で「炭酸水1ケース」プレゼント!!

働く軽コーナー成約手数料無料!

軽自動車の4ナンバー車のうち、走行12万キロ未満が対象です

JUナビ落札賞

JUナビを利用して、1開催で2台以上リアルまたは入札で落札されたお客様には、カタログギフトを郵送にて進呈いたします

ポス会員限定!

エコロジーコーナーに出品された「小型・普通乗用車」が成約されると、バッテリー購入補助券進呈!

WEBからの
お問合せは
こちらから

パキスタンの中古車輸入の仕組み 今回の規制について



今回、中心的に取り扱ったパキスタン向け中古車輸出（パキスタンから見れば中古車輸入）はどのような仕組みとなっているだろうか。今回は千葉大学の福田友子准教授に話を聞いて、その内容をQ&Aの形で整理した。参考になればと思う。

Q パキスタン向け中古車輸出の仕組み、歴史はどうなっているか
A 中古車輸入は、公式

制度名	内容
ギフト・スキーム	在外パキスタン人が2年に一度パキスタン側家族に中古車を含む自動車を送ることができる
パーソナル・バグゲージ	在外パキスタン人が2年に一度中古車を含む自動車を持ち帰ることができる
トランスファー・オブ・レジデンス	海外就労を終えたパキスタン人が帰国と同時に中古車を含む自動車を持ち帰ることができる

には認められていない。在外パキスタン人のみに認められた特例措置として、ギフト・スキーム制度等3つの制度がある（左上表参照）。元々は移民奨励策で、移民として海外に行けばメリットがある制度として行なわれた。1970年代後半には今の仕組みが成立していたようだ。今は、どの仕組みでも、移民が2年に1度、パキスタンへの輸出、持ち込みが可能。

かつては、ギフト・スキーム制度が最も使い勝手が良かったようだが、他の方法も十分に利用できる。

Q 2年に1度の輸入でも多数の車が輸入できるのはなぜか
A そもそも在外パキスタン人の数が多い。さらに、輸出できる権利を持つ人にお金が入る仕組みがあるようだ。「権利の売買」とも言うような、弾力的な運用がなされている。

Q パキスタン向け中古車輸出は、パキスタン人以外の者が取り組めるものか
A 誰でもできるが、パキスタン人以外で参入する人は少ない。理由は、第一に、輸入規制が頻繁に変更されるので、投資リスクが大きい。第二



に、中古車貿易が公式に認められていない上、治安の問題もあるので、パキスタン側に拠点を作るのが難しい。第三に、ギフト・スキーム等の制度が前提なので、取引できる台数が限られ、スケールメリットがない。

Q 輸入規制はこれまでも行なわれているか、解除されるのか
A 規制変更は頻繁かつかなり恣意的に、しかも突然行なわれてきた。1979年には日本の合併

工場設立計画が浮上し、新設工場保護のために突然、実施した。突然の規制変更は南アジア共通の特徴で、日本企業による南アジア向け輸出を難しくしている要因の一つと考えられる。過去の規制時の対応も様々で、79年にはカラチ港に滞留した車がドバイやスリランカに移送されたようだ。

Q 規制対象となっていないルピー建て輸入、陸路での輸入について
A 基本的にパキスタンの中古車輸入はUSDル建て。中古車のような高額取引をルピー建てで行うのは難しいだろう。ルピー建ての許容は外貨準備保護の点からは筋が通っている。

陸路輸入は主にアフガニスタン経由と思われる。自動車輸入についてだけの話ではなく全体として、海路8割、陸路2割と言われている。そもそも陸路での貿易は捕捉不能であり、実態に沿った許可（規制対象外）といえる。

Q 今回、規制後も輸出は続いているようだが
A 船が出たことは聞いている。会計年度が変わる前の5月中に船積みした分は、本来、輸入が認められるはずだから、と聞いた。ただ、通関手続きは行なわれていないよう

うで、持ち込まれた車が港湾等に滞留しているらしい。パキスタン政府がどのように判断するか、注視している。なお今回の規制強化はIMFの要請なので、輸出停止は長引く可能性もある。



福田友子

千葉大学大学院国際学術研究院准教授
研究テーマ：日本のエスニック・ビジネス研究（移民の主体的な経済活動に関する研究）においては、南アジア系移民企業家の経済活動が活発であることが知られている。
主要産業の一つとして「中古品貿易」を研究
主著：『トランスナショナルなパキスタン人移民の社会的世界—移住労働者から移民企業家へ』（単著）、福村出版
『自動車リユースとグローバル市場—中古車・中古部品の国際流通』（共著）、成山堂書店

中古車業界の皆様を応援します！

オークネット共有在庫はサンキュープライス!

7/31までのご入会特典

落札手数料

3,900円

※ご入会から1年間、オークネット共有在庫の落札手数料がキャンペーン特価となります。

車両売却も業界最大級にお得!

成約手数料 14,000円

※お取引状況によりGold・Silver会員になると手数料がさらにお得になります。

信頼のAIS検査付き車両が 買えるのは オークネットだけ!

売りも買いもお得な今がチャンス

オークネット市場のほか、業界最多リアル応札77会場・総接続111会場から仕入が可能です。
オークネットは月額44,500円でご利用いただけます。



お問合せ・資料請求は
こちら!



あしたの流通を創造する
AUCNET

株式会社 オークネット

オークネット

検索

〒107-8349 東京都港区北青山2-5-8 青山OMスクエア URL: www.aucnet.co.jp TEL: 03-6440-2260 FAX: 03-6772-0682